

『世界遺産 奈良薬師寺ご僧侶による法話とお写経の会』のご案内

※法話・お写経共に無料 先着 150 名様

被災された方々、家族・友人等大切な人を亡くされた人々に、これからも力強く生きて頂くお手伝いをしたいという奈良薬師寺様のお申し出を頂戴し、清月記では約2ヶ月に一度、会場を無償で提供し、法話とお写経の会を開催いたします。

各日とも**午後1時**より薬師寺様のご僧侶による法話と、ご僧侶による指導のもと、犠牲者の供養と被災からの復興を願う写経会（用具一切完備）を行って頂きます。（法話・お写経共に無料）参加ご希望の方は、お電話・ハガキ・FAX・清月記のホームページにてお申し込み下さい。

薬師寺様からのコメント

人は心の生き物です。自らの心を見つめる為の法話やお写経により、被災を力強く越える為の心づくりのお手伝いが出来ればと願っております。是非繰り返しご参加下さい。 合掌

第一回目 (3会場)	5月25日(金) 石巻大街道斎場清月記	村上太胤執事長
	5月26日(土) 宮城野斎場清月記	加藤朝胤副執事長
	5月27日(日) 太白斎場清月記	村上太胤執事長
第二回目 (2会場)	7月21日(土) 石巻大街道斎場清月記	山田法胤管主
	7月22日(日) 宮城野斎場清月記	山田法胤管主

法話をされる薬師寺のご僧侶



7月21日・22日
山田法胤管主



5月25日・27日
村上太胤執事長



5月26日
加藤朝胤副執事長



写経指導
安田奨基録事



お申し込み・お問い合わせ

お申し込みの際は、お名前・ご住所・お電話番号・参加人数をお伝えください。

仙台市宮城野区日の出町 2-5-4 株式会社清月記 企画室

電話 022-782-5750 FAX 022-782-5778

<http://www.seigetsuki.co.jp>

☎受付時間 9:00～17:00

お写経の意味

薬師寺様によりますと、お経を見る事には非常に大きな功德があり、また、声に出して読むと更に大きな功德があり、更には書き写す事で非常に大きな功德があるということです。お経を一文字一文字心をこめて書き写すのは仏像一体一体を刻む事と同じ事なのです。どんな人々にも本来清浄な心があり、自らの手でお経を書写することにより発菩提心を発見することがお写経の最大の功德であるといえます。

薬師寺でのお写経の特徴

- ・ 宗派・宗教を問いません。
- ・ お納め頂いたお写経は永代にわたって供養させていただきます。



薬師寺について

薬師寺は「法相宗 [ほっそうしゅう]」の大本山です。

天武天皇により発願（680）、持統天皇によって本尊開眼（697）、更に文武天皇の御代に至り、飛鳥の地において堂宇の完成を見ました。その後、平城遷都（710）に伴い現在地に移されたものです（718）。

現在は平成10年よりユネスコ世界遺産に登録されています。

FAXでのお申し込みをご希望の場合は、以下のお申し込み用紙を清月記
【FAX 番号 022-782-5778】までご送付ください。

お申し込み用紙

FAX 番号 【022-782-5778】

希望会場・日程 に○をつけて ください。	5/25 石巻大街道清月記 (金) 石巻市大街道北3-3-8	5/26 宮城野清月記 (土) 仙台市宮城野区 高砂1-4-5	5/27 太白清月記 (日) 仙台市太白区 鹿野3-4-13
	7/21 石巻大街道清月記 (土) 石巻市大街道北3-3-8	7/22 宮城野清月記 (日) 仙台市宮城野区 高砂1-4-5	
氏名			
住所			
電話番号			

ご同伴される方がいらっしゃいましたら、お名前のご記入をお願いいたします。

氏名
氏名
氏名

お問合せは、株式会社清月記 企画室 022-782-5750（担当：鈴木、佐々木）まで

☎受付時間 9:00～17:00